

プレ公示案件への質問回答

【競争参加者様へ：留意点】

プレ公示段階での質問回答での回答内容は、企画競争説明書／入札説明書の段階で変更の可能性があります。

※掲載方法を公示予定日が早い順に案件ごとまとめて掲載いたします。新たに掲載いたしました質問回答についてはセルを水色にしております。

2026年6月17日 更新

公示予定日	調達管理番号	案件名	担当部・課	質問内容	回答	回答日
2026年6月17日	26a00148000000	全世界（広域）全市場志向型農業振興（SHEP）オンライン研修（英語コース）フェーズ2	経済開発部農業・農村開発第一グループ	業務管理グループ（若手加点）は対象でしょうか	対象です。	2026年4月15日
2026年6月17日	26a00148000000	全世界（広域）全市場志向型農業振興（SHEP）オンライン研修（英語コース）フェーズ2	経済開発部農業・農村開発第一グループ	本案件は「業務種別：業務実施契約－その他」となっておりますがプロポーザル評価方式は通常の「業務実施契約」同様となるでしょうか。	プロポーザル評価方式は、通常の業務実施契約と同様です。	2026年4月15日
2026年6月17日	26a00148000000	全世界（広域）全市場志向型農業振興（SHEP）オンライン研修（英語コース）フェーズ2	経済開発部農業・農村開発第一グループ	フェーズ1と同様に、オンライン研修はアジア地域、アフリカ・中東地域の時差別の区分で、それぞれ実施するご想定でしょうか	アジア地域とアフリカ・中東地域の時差別で実施して頂くことを想定しています。	2026年4月15日
2026年6月17日	26a00148000000	全世界（広域）全市場志向型農業振興（SHEP）オンライン研修（英語コース）フェーズ2	経済開発部農業・農村開発第一グループ	現地渡航をする場合の1か国あたりの渡航期間のおおよその目安はございますでしょうか	地域、国土の広さ等にもよりますが、おおよそ1週間程度を想定しています。	2026年4月15日
2026年6月17日	26a00230000000	トルコ国中小零細企業のためのメンタリング・ネットワーキングサービス開発	経済開発部民間セクター開発グループ	女性経営者のネットワーク強化の重要性が認識された背景は何でしょうか	2025年2月にカフラマンマラシュ県で実施した「トルコ被災地における女性企業家支援セミナー」（ <a href="https://www.jica.go.jp/information/seminar/2024/1564923_52234.html">https://www.jica.go.jp/information/seminar/2024/1564923_52234.html</a> ）や、中東欧州部による調査（フォーカス・グループ・ディスカッション等）の結果、重要性が認識されました。	2026年5月27日
2026年6月17日	26a00230000000	トルコ国中小零細企業のためのメンタリング・ネットワーキングサービス開発	経済開発部民間セクター開発グループ	背景に記載の内容から、現状KOSCEBには非金融支援を行う専門家は存在しないと理解しました。今後、非金融支援サービスを新たに実施していくにあたり、新たな要員配置は予定されているでしょうか	KOSCEB各支部のSMEエキスパートと呼ばれる職員が企業を訪問し、金融支援の紹介やメンタリングを行っています。現時点でKOSCEB各支部への新たな要員配置の予定はありません。	2026年5月27日
2026年6月17日	26a00230000000	トルコ国中小零細企業のためのメンタリング・ネットワーキングサービス開発	経済開発部民間セクター開発グループ	成果3に関連して「これまでセミナー開催等の一連の活動により、女性経営者のネットワーク強化の重要性が関係者間で認識された」とあります。この「一連の活動」について、実施主体（KOSCEB、関連機関、他の貴機構案件、現地団体等）と活動の概要についてご教示いただけますでしょうか。本業務の設計上、先行活動との連続性をどの程度考慮する必要があるかを把握したいと考えます。	・ JICAによるKOSCEB 総裁等の本邦招へい（2024年5月） ・ JICAによる「トルコ共和国被災地における女性企業家支援に係る現地調査」（2024年11月～2025年2月） ・ JICA・KOSCEB共催のカフラマンマラシュで開催されたセミナー「トルコ被災地における女性企業家支援セミナー」（2025年2月）※幣機構HPに報告記事が掲載されています（ <a href="https://www.jica.go.jp/information/seminar/2024/1564923_52234.html">https://www.jica.go.jp/information/seminar/2024/1564923_52234.html</a> ） その他詳細は公示をお待ちください。	2026年5月20日
2026年6月17日	26a00230000000	トルコ国中小零細企業のためのメンタリング・ネットワーキングサービス開発	経済開発部民間セクター開発グループ	本業務の対象MSMEsについて、業種・セクターの限定や優先はありますか。また、現在トルコ国内で実施中の貴機構案件との間で、対象MSMEsや関係機関の調整・連携が期待される場合、それら企業群・関係機関についてご教示ください。	業種・セクターの限定や優先はありません。円借款「中小零細企業のための震災後支援事業」及びKOSCEB予算による緊急融資を受けたMSMEsを対象とすることを想定していますが、企業数が多いため必然的に活動対象に含まれると考えています。関係機関については公示をお待ちください。	2026年5月20日
2026年6月17日	26a0027500000	モルディブ国税関研修施設整備計画準備調査（QCBS－ランプサム型）	無償資金協力部業務第六課	当該国にて2024年度から3年間の計画で実施されている国別研修「税関行政」について資料や情報等はモルディブ国内の機密情報を含むため非公開とのことですが、公示の際には配布資料として、機密情報を含まない範囲で共有いただけますでしょうか。	本業務に関する以下の資料をJICA無償資金協力部業務第六課から配付しますので、閲覧ご希望の場合はgl_tn6@jica.go.jp宛にご連絡ください。	2026年6月15日
2026年6月17日	26a0027500000	モルディブ国税関研修施設整備計画準備調査（QCBS－ランプサム型）	無償資金協力部業務第六課	当該国にて2024年度から3年間の計画で実施されている国別研修「税関行政」について資料や情報等を公開いただくことは可能でしょうか。	当該国の機密情報を含むため原則公開は不可となります。	2026年6月9日
2026年6月17日	26a0027500000	モルディブ国税関研修施設整備計画準備調査（QCBS－ランプサム型）	無償資金協力部業務第六課	「モルディブ国税関セクターに係る情報収集・確認調査」のレポートはモルディブ国内の機密情報を含むため非公開とのことですが、公示の際には配布資料として、機密情報を含まない範囲で共有いただけますでしょうか。	公示の際には配布資料として共有予定です	2026年6月9日
2026年6月17日	26a00293000000	ブラジル国高齢者対応と気候変動対策に資する住宅政策・施策にかかる招へい事業（一般競争入札（総合評価落札方式－ランプサム型））	社会基盤部都市・地域開発グループ	(1)事前オンライン協議並びに国内の視察・協議は英語で行うのでしょうか？それともポルトガル語でしょうか？また、通訳はコンサルタント側で用意する必要があるのでしょうか。 (2)クリチバ市の関心の高いテーマ（アフォーダブル住宅、気候変動・防災、高齢化、データ活用等）のうち、案件名では、特に高齢者対応と気候変動対策に資する住宅政策・施策が取り上げられていますが、案件名に取り上げられた政策・施策に絞って事業を実施するという理解でよろしいでしょうか？また、この場合、気候変動対策は緩和策、適応策のどちらに主眼を置いておられるのでしょうか？あるいは両者を同等に考慮するということでしょうか。	(1)事前オンライン協議については、英語で行います。一方、招へい（国内の視察・協議）については、クリチバ市/IPPUC関係者とのコミュニケーションのため、ポルトガル語通訳を介して実施する想定であり、当該通訳については発注者（JICA）が備えます。 (2)プレ公示に記載のとおり、本事業は、クリチバ市/IPPUCの関心が高いテーマ（アフォーダブル住宅、気候変動・防災、高齢化、データ活用等）に沿って視察・意見交換内容を具体化することを想定しています。したがって、案件名に記載された事項を主たる視点としつつも、そのみに厳密に限定して事業内容を構成する趣旨ではありません。 また、気候変動対策については、プレ公示上「気候変動・防災」と記載しており、現時点では緩和策・適応策のいずれか一方に限定するものではなく、今後ニーズを確認しながら具体化していきます。	2026年6月15日
2026年6月17日	26a00304000000	中南米地域NCDs及び高齢化対策に係る情報収集・確認調査（一般競争入札（総合評価落札方式）－ランプサム型）	人間開発部保健第一グループ	本邦招へいで視察先を提案する場合、技術提案書の提出の時点で視察先の承諾を得ておく必要はあるでしょうか。	技術提案書のご提出時点で、完全な承諾を得る必要はないものの、仮に視察先が急遽キャンセルとなった場合に備え、代替案としての視察先をご検討いただければと思います。	2026年6月9日

公示予定日	調達管理番号	案件名	担当部・課	質問内容	回答	回答日
2026年6月17日	26a00304000000	中南米地域NCDs及び高齢化対策に係る情報収集・確認調査(一般競争入札(総合評価落札方式)一ランブサム型)	人間開発部保健第一グループ	現地調査対象国数と本邦招への期間の目安を教えてください	現段階では、現地調査対象国3か国、文献調査対象国3か国に加えて、招へい5か国を検討しております。招へいの実施期間は渡航期間を含め10日間を予定しております。	2026年5月27日
2026年6月17日	26a00304000000	中南米地域NCDs及び高齢化対策に係る情報収集・確認調査	人間開発部保健第一グループ	調査対象地域のうち、「中米」「南米」「カリブ」の地理的バランスについて、想定があればご教示ください。	現時点での調査対象国は以下の想定でございます。 現地調査対象国：エルサルバドル、ドミニカ共和国、ホンジュラス 文献調査対象国：ウルグアイ、チリ、コスタリカ 本邦招へい対象国：ブラジル、コスタリカ、メキシコ、ドミニカ共和国、エルサルバドル	2026年5月29日
2026年6月17日	26a00304000000	中南米地域NCDs及び高齢化対策に係る情報収集・確認調査	人間開発部保健第一グループ	本邦研修に係り、招へい者数の目安、招へい者のレベル(高官、実務者など)、招へい時期についてご教示ください。	本邦研修は高官計11～13名、実施時期は10～11月を想定しております。	2026年5月29日
2026年6月17日	26a00304000000	中南米地域NCDs及び高齢化対策に係る情報収集・確認調査	人間開発部保健第一グループ	現地調査にあたり、想定する渡航回数、一回当たりの渡航で複数国の訪問かご教示ください。	現地調査対象国は3か国であり、2回の渡航(1回目1か国、2回目2か国など)を想定しております。	2026年5月29日
2026年6月17日	26a00304000000	中南米地域NCDs及び高齢化対策に係る情報収集・確認調査	人間開発部保健第一グループ	NCDs対策と高齢化対策の二軸を扱いますが、両者の比重はありますでしょうか。	調査内容は国によって異なりますが、予定している調査内容は下記の通りです。 現地調査：NCDs対策及び高齢社会対策 文献調査：高齢社会対策 招へい：高齢社会対策	2026年5月29日
2026年6月17日	26a00304000000	中南米地域NCDs及び高齢化対策に係る情報収集・確認調査	人間開発部保健第一グループ	「サービス提供体制の分析」について、民間のサービスに関わる分析はどの程度含める想定でしょうか。	高齢社会対策における介護用品などについて、対象国に進出している日本企業の調査等を含める想定です。	2026年5月29日
2026年6月17日	26a00304000000	中南米地域NCDs及び高齢化対策に係る情報収集・確認調査(一般競争入札(総合評価落札方式)一ランブサム型)	人間開発部保健第一グループ	非評価団員を含め、調査を実施するうえでスペイン語能力はどの程度重視されますでしょうか。通訳業務を含むローカルコンサルタントを上手に雇用することで、言語の評価の差はある程度埋められますでしょうか。	ご理解の通りです。	2026年6月3日
2026年6月17日	26a00304000000	中南米地域NCDs及び高齢化対策に係る情報収集・確認調査(一般競争入札(総合評価落札方式)一ランブサム型)	人間開発部保健第一グループ	求められる専門性に医療保障が含まれていませんが、同分野の類似経験や専門性はどの程度求められているのでしょうか。	社会保障制度全般に関する業務の知識・経験は重視しますが、医療保障制度に特化した業務の経験は問いません。	2026年6月1日
2026年6月17日	26a00304000000	中南米地域NCDs及び高齢化対策に係る情報収集・確認調査(一般競争入札(総合評価落札方式)一ランブサム型)	人間開発部保健第一グループ	「高齢化と慢性疾患に対応する政策的示唆」の導出が目的とされていますが、貴機構の今後の支援案や提言などは含まず、あくまで当該地域における政策への寄与が成果として期待されているのでしょうか。	弊機構の将来的な支援案や提言を含みます。限られたリソースの中で他のドナーと競合しないような提案をいただければ幸いです。	2026年6月1日
2026年6月17日	26a00304000000	中南米地域NCDs及び高齢化対策に係る情報収集・確認調査(一般競争入札(総合評価落札方式)一ランブサム型)	人間開発部保健第一グループ	NCD及び高齢化に対する他ドナーの支援状況に関する現状把握と分析も活動内容に含まれるのでしょうか。	他ドナーの支援状況についても調査いただく想定です。公示資料に調査項目の詳細を記載しておりますので、ご確認いただければ幸いです	2026年6月1日
2026年6月17日	26a00304000000	中南米地域NCDs及び高齢化対策に係る情報収集・確認調査(一般競争入札(総合評価落札方式)一ランブサム型)	人間開発部保健第一グループ	現地調査対象国は追って決定することとありますが、貴機構がこれまでNCDs・高齢化支援を行った国が現段階で想定されるでしょうか。	現時点での調査対象国は以下の想定でございます。 現地調査対象国：エルサルバドル、ドミニカ共和国、ホンジュラス 文献調査対象国：ウルグアイ、チリ、コスタリカ 本邦招へい対象国：ブラジル、コスタリカ、メキシコ、ドミニカ共和国、エルサルバドル 調査内容は国によって異なりますが、予定している調査内容は下記の通りです。 現地調査：NCDs対策及び高齢社会対策 文献調査：高齢社会対策 招へい：高齢社会対策	2026年6月1日
2026年6月17日	26a00304000000	中南米地域NCDs及び高齢化対策に係る情報収集・確認調査(一般競争入札(総合評価落札方式)一ランブサム型)	人間開発部保健第一グループ	調査対象国数と現地調査対象国数の想定をご教示ください。現地調査は同じ国に1回、もしくは複数回行くことが想定されるでしょうか。	現段階では、現地調査対象国3か国、文献調査対象国3か国に加えて、招へい5か国を検討しております。招へいは高官計11～13名、実施時期は10～12月を想定しております。全団員が2回に分けて現地調査を行う想定としていますが、こちらに限るものではありません。	2026年6月1日
2026年6月17日	26a00304000000	中南米地域NCDs及び高齢化対策に係る情報収集・確認調査(一般競争入札(総合評価落札方式)一ランブサム型)	人間開発部保健第一グループ	活動内容の7番目、本邦招へいの実施業務もコンサルの業務として「人月合計：約8人月」に含まれるか。履行期間内(2026年8月17日～2027年2月26日)の実施を予定しているでしょうか。	全体9.85人月(うち、招へい2.80人月)を予定しています。(プレ公示から変更しています)	2026年6月1日
2026年6月17日	26a00304000000	中南米地域NCDs及び高齢化対策に係る情報収集・確認調査(一般競争入札(総合評価落札方式)一ランブサム型)	人間開発部保健第一グループ	どのようなタイミングでどのような成果品を想定しているか。本邦招へいの実施及び意見交換を通じた知見共有も、最終報告書に含まれるでしょうか。	最終報告書は2027年2月末までに提出いただきます。本邦招へいにて聴取した内容も含んでいただく想定です。	2026年6月1日

公示予定日	調達管理番号	案件名	担当部・課	質問内容	回答	回答日
2026年6月17日	26a00304000000	中南米地域NCDs及び高齢化対策に係る情報収集・確認調査	人間開発部保健第一グループ	対象国については後日決定されることは理解しましたが、規模として何カ国程を想定されていますでしょうか。ご教示頂けると幸いです。	現段階では、現地調査対象国3か国、文献調査対象国3か国に加えて、招へい5か国を検討しております。	2026年5月25日
2026年6月17日	26a00306000000	フィリピン国コミュニティ 経済復興・改善事業準備調査	東南アジア・大洋州部東南アジア第五課	対象地域の範囲をご教示ください。現時点で想定されている優先地域はありますか？	実施機関のDARより対象になる開発区域候補が提示されています。今後、対象地域はDARとの協議で決定しますが、事業の円滑な実施を念頭に、外務省渡航レベルも勘案して決定したいと考えております。なお、現時点ではBARMMは候補には含まれておりません。	2026年6月12日
2026年6月17日	26a00306000000	フィリピン国コミュニティ 経済復興・改善事業準備調査	東南アジア・大洋州部東南アジア第五課	特に優先されるインフラ整備の想定があればご教示ください。	対象となる開発区域毎に作成される開発計画に応じてサブプロジェクトの内容は決定されるため、現時点では未定ですが、関連報告書で挙げられた過去の類似案件では小規模灌漑設備や市場道路（Farm to Market Road）等の整備が多く行われています。また、基礎的な社会サービス提供のために必要に応じて保健施設や簡単な教育施設の整備の可能性もあるのではないかと考えています。	2026年6月12日
2026年6月17日	26a00306000000	フィリピン国コミュニティ 経済復興・改善事業準備調査	東南アジア・大洋州部東南アジア第五課	DAR本部がCP機関と理解しておりますが、他の政府機関、省庁との役割分担や連携について現時点の想定があればご教示ください。	DARは本事業における実施機関という位置づけであり、対象サイトの選定やサブプロジェクトの優先順位決定において、総合調整役となります。選定されたサブプロジェクトは、内容に応じて各専門省庁に振り分けられ実施されます（例：保健センターであれば保健省、道路建設であればDPWHやLGU、学校であれば教育省が担当）。	2026年6月12日
2026年6月17日	26a00306000000	フィリピン国コミュニティ 経済復興・改善事業準備調査	東南アジア・大洋州部東南アジア第五課	プロジェクトではなく、「サブプロジェクト」とのことですが、想定されている規模感や内容をご教示ください。	対象となる開発区域毎に作成される開発計画に応じてサブプロジェクトの内容は決定されるため、現時点では未定ですが、各開発区域にて運営・維持管理が可能なレベルの規模感・内容がふさわしいと考えています。	2026年6月12日
2026年6月17日	26a00306000000	フィリピン国コミュニティ 経済復興・改善事業準備調査	東南アジア・大洋州部東南アジア第五課	業務管理グループ（若手加点）は対象でしょうか？	業務管理グループ対象となる予定です。	2026年6月15日
2026年6月17日	26a00306000000	フィリピン国コミュニティ 経済復興・改善事業準備調査	東南アジア・大洋州部東南アジア第五課	関連報告書では灌漑の割合が大きかったと理解しておりますが、本件において灌漑がどの程度の割合を占める想定となっているか、ご教示いただけますでしょうか。	本件は、農民組織強化やアグリビジネス開発といったソフト面と、灌漑等のハード面の双方を含むアプローチを想定しておりますが、現時点ではそれぞれの具体的な割合は確定しておりません。	2026年6月11日
2026年6月17日	26a00306000000	フィリピン国コミュニティ 経済復興・改善事業準備調査	東南アジア・大洋州部東南アジア第五課	本業務において、応札者に求められている主な内容についてご教示いただけますでしょうか。	対象となる農業開発区域（ARCs）のニーズを把握した上で、サブプロジェクトの選定基準や内容の検討および概算費用の積算を行っていただくことを想定しております。なお、対象ARCsの候補については既に提示されております。	2026年6月11日
2026年6月17日	26a00306000000	フィリピン国コミュニティ 経済復興・改善事業準備調査	東南アジア・大洋州部東南アジア第五課	サブプロジェクトの中身はARCsが考えるということだが、そこに挙げられた灌漑施設の規格や仕様を応札者が検討・策定するわけではないという理解で良いか。	その理解で間違いありません。	2026年6月11日
2026年6月17日	26a00306000000	フィリピン国コミュニティ 経済復興・改善事業準備調査	東南アジア・大洋州部東南アジア第五課	業務従事者の専門分野について、農業事業開発やマーケティング調査といったソフト分野の能力が重視されているとの理解でよろしいでしょうか。	本件は、ソフト面及びハード面両方の強化を意図しており、ソフト面のみならずハード面に対しても重要視しています。	2026年6月11日
2026年6月17日	26a00306000000	フィリピン国コミュニティ 経済復興・改善事業準備調査	東南アジア・大洋州部東南アジア第五課	各ARC（開発区域）は独自に開発計画を作成しますか？	ご理解の通り、DARの支援の下で開発計画が作成されます。	2026年6月12日
2026年6月17日	26a00306000000	フィリピン国コミュニティ 経済復興・改善事業準備調査	東南アジア・大洋州部東南アジア第五課	F/Sで達成されるべき事項を具体的に教えてください。	サブプロジェクトの選定基準や選考プロセスの明確化、一部のサブプロジェクトについてはL/A調印後すぐに実施に取り掛かれるレベルまでの具体化、そのための積算が行われることを期待しています。	2026年6月12日
2026年6月17日	26a00306000000	フィリピン国コミュニティ 経済復興・改善事業準備調査	東南アジア・大洋州部東南アジア第五課	気候変動に対する配慮はどの程度求められますか？	具体的な内容は公示をご確認ください。一般的な状況として、フィリピンの農村は気候変動に対する脆弱性が高いため、対策について積極的な提案を歓迎します。	2026年6月12日
2026年6月17日	26a00306000000	フィリピン国コミュニティ 経済復興・改善事業準備調査	東南アジア・大洋州部東南アジア第五課	関連報告書の案件と同じ内容を実施するイメージですか？	これらで得られた知見・教訓を活かすとともに、反省点や、気候の変動のような時代の変化に対応する新たなアプローチも取り入れたプロジェクト内容としたいと考えております。	2026年6月12日
2026年6月17日	26a00306000000	フィリピン国コミュニティ 経済復興・改善事業準備調査	東南アジア・大洋州部東南アジア第五課	本案件の位置づけと名称の背景： 「過去に「農地改革インフラ支援事業」、「ミンダナオ持続的入植地開発事業」が実施されていますが、今回なゼインフラ開発的な名称ではなく「コミュニティ 経済復興・改善事業」という名称になったのでしょうか。従来の農地改革（DAR）支援の延長線上にあるのか、それとも平和構築やコミュニティ復興といった新しいフェーズ・アプローチを強くすることを意図されているのでしょうか？	本件はインフラ整備といったハード面の支援だけでなく、小作農の農民組織強化やアグリビジネス開発等、ソフト面の支援も視野に入れています。	2026年6月12日
2026年6月17日	26a00306000000	フィリピン国コミュニティ 経済復興・改善事業準備調査	東南アジア・大洋州部東南アジア第五課	「組織強化」には現地の民間企業との連携のような経済力の強化が含まれますか？	ご指摘の点についてもニーズの有無をF/Sで明らかにしたいと考えています。	2026年6月12日
2026年6月17日	26a00306000000	フィリピン国コミュニティ 経済復興・改善事業準備調査	東南アジア・大洋州部東南アジア第五課	円借款本体事業を見据えた貴機構の事業像： ・本準備調査を通じて、インフラ開発中心ではないとすると、貴機構として円借款本体事業にどのようなコンポーネントを組み込み、どのような成果イメージを描いていらっしゃいますでしょうか？	対象となるコミュニティのニーズに応じて検討するため現時点では未定ですが、関連報告書で挙げられた過去の類似案件では、小規模灌漑設備や市場道路（Farm to Market Road）等の整備が多く行われています。また、インフラ以外では農民組織強化や彼らに対する各種研修の実施等が行われました。	2026年6月12日

公示予定日	調達管理番号	案件名	担当部・課	質問内容	回答	回答日
2026年6月17日	26a00306000000	フィリピン国コミュニティ 経済復興・改善事業準備調査	東南アジア・大洋州部東南アジア第五課	本F/Sの受注者にはインフラ設備の基本設計まで求められますか？	インフラ設備の基本設計はDARや各LQが行うことを想定しており、受注者には必要に応じた側面支援を期待します。	2026年6月12日
2026年6月17日	26a00306000000	フィリピン国コミュニティ 経済復興・改善事業準備調査	東南アジア・大洋州部東南アジア第五課	円借款本体事業を見据えた貴機構の事業像： ・近年の貴機構の潮流として、民間資金や他開発パートナー資金の動員、あるいは本邦企業の裨益といった視点が重視されていますが、本案件においてこれらの要素はどの程度期待されていますでしょうか？IFAD(国際農業開発基金)や世銀などの他ドナーの既存プログラムとの具体的な連携スキームや、フィリピン貿易産業省など他省庁の資金を動員するような踏み込んだ提案は期待されていますでしょうか？	本事業においても、民間資金動員や他ドナーとの連携、本邦企業裨益は重要視していきたいと考えております。活用できるご知見等あれば、積極的にご提案頂ければと思います。	2026年6月12日
2026年6月17日	26a00306000000	フィリピン国コミュニティ 経済復興・改善事業準備調査	東南アジア・大洋州部東南アジア第五課	円借款本体事業を見据えた貴機構の事業像： ・近年の貴機構の事業において『民間資金の動員』や『本邦技術の活用』が重視されていると承知しております。本案件(例えばアグリビジネスやバリューチェーン構築のコンポーネント)において、具体的な本邦企業(食品加工や農業ICTなど)とのマッチングモデルの提示や、民間企業のビジネス参画を見据えたスキームまで踏み込んで提案した方が、今回の構想に合致しますでしょうか？	詳しくは公示をご確認ください。	2026年6月12日
2026年6月17日	26a00306000000	フィリピン国コミュニティ 経済復興・改善事業準備調査	東南アジア・大洋州部東南アジア第五課	貴機構及びDARの最優先課題： ・農業生産性向上、市場アクセス改善、組織能力強化、インフラ整備など多岐にわたるコンポーネントが想定されますが、本案件において貴機構、およびDARが最も優先順位を高く置いているものはどれでしょうか？	詳しくは公示をご確認頂ければと思いますが、積極的にご提案頂ければと思います。	2026年6月12日
2026年6月17日	26a00306000000	フィリピン国コミュニティ 経済復興・改善事業準備調査	東南アジア・大洋州部東南アジア第五課	過去の教訓の反映と本案件での工夫： ・過去の事後評価等を拝見し、水利組合や給水管理組合などによるインフラの維持管理能力(特に料金徴収などの財務面)の不足や、コンサルタント調達等の遅れによる事業の長期化が慢性的な課題であったと承知しております。本案件の形成において、これらに対する新しいアプローチや、現時点で懸念されているリスク・論点はございますか？	詳しくは公示をご確認頂ければと思いますが、活用できるご知見等あれば、積極的にご提案頂ければと思います。	2026年6月12日
2026年6月17日	26a00306000000	フィリピン国コミュニティ 経済復興・改善事業準備調査	東南アジア・大洋州部東南アジア第五課	過去の教訓の反映と本案件での工夫： ・過去案件では、農業技術研修を行ってもマーケティング支援が不足し収入増に直結しなかった事例がありました。今回は『コミュニティ 経済復興』という観点から、バリューチェーンやアグリビジネス支援について想定しているアプローチなどがありますでしょうか。	詳しくは公示をご確認ください。	2026年6月12日
2026年6月17日	26a00306000000	フィリピン国コミュニティ 経済復興・改善事業準備調査	東南アジア・大洋州部東南アジア第五課	案件形成過程の範囲と議論： ・DARからの要請内容や案件形成の過程で、当初検討されたものの今回の範囲から外した事項(対象外となった事項)はございますか？ また、DARとの間で特に議論となったポイントがあればご教示ください。	詳しくは公示をご確認ください。	2026年6月12日
2026年6月17日	26a00306000000	フィリピン国コミュニティ 経済復興・改善事業準備調査	東南アジア・大洋州部東南アジア第五課	指示書を越えた提案が期待されている部分はどこか： ・従来の手法から最も大きく変えたい(従来の手法を踏襲しないことを意図されている)と貴機構が特に強くお考えのコンポーネントや課題はどの部分になりますでしょうか？	詳しくは公示をご確認ください。	2026年6月12日
2026年6月17日	26a00306000000	フィリピン国コミュニティ 経済復興・改善事業準備調査	東南アジア・大洋州部東南アジア第五課	指示書を越えた提案が期待されている部分はどこか： ・維持管理の財務能力向上や、農産物の市場アクセス改善を図るにあたり、従来型の研修や住民組織化といった手法を踏襲するだけでなく、例えばスマートフォンを活用した市場価格の把握や、モバイル送金を利用した維持管理費の徴収システムなど、ICTや先進的な技術を活用した独自の提案はどの程度歓迎されますでしょうか？	本邦技術・DX技術の導入は重視しており、活用できるご知見等あれば、積極的にご提案頂ければと思います。	2026年6月12日
2026年6月17日	26a00306000000	フィリピン国コミュニティ 経済復興・改善事業準備調査	東南アジア・大洋州部東南アジア第五課	フィリピンで純粋な農業セクターの円借款が実施されるのは久しい印象があるが、本件の要請が出された背景には何か特別な事情がありますか？	兼ねてより農業セクターの脆弱性にJICAも課題感を持っていましたが、先方要請を踏まえ本F/Sの実施を決めました。	2026年6月12日
2026年6月17日	26a00306000000	フィリピン国コミュニティ 経済復興・改善事業準備調査	東南アジア・大洋州部東南アジア第五課	設置したインフラ設備の運営を民間に委託することは現時点で想定されますか？	どのような形で運営することが望ましいか積極的なご提案をお待ちしております。	2026年6月12日
2026年6月17日	26a00306000000	フィリピン国コミュニティ 経済復興・改善事業準備調査	東南アジア・大洋州部東南アジア第五課	想定されている円借款事業について、インフラ整備と組織能力強化と記載されていますが、どのようなインフラを整備する想定であるかご教示いただけますか。 関連報告書によれば灌漑施設が予想されますが、灌漑整備とマーケティング支援の組み合わせが想像できなかったためお伺いする次第です。	対象となる地域の全般的な地域開発に資するインフラ建設を想定しており、具体的には、小規模灌漑・排水施設に加え、収穫後処理施設、農道(Farm to Market Road)、農村給水設備等が挙げられます。また地域開発の観点から、ニーズがあれば、対象コミュニティにおける基礎的な社会サービスの提供に資する保健施設(診療所)や小規模な教育施設等も想定しています。	2026年6月5日
2026年6月24日	26a00264000000	コートジボワール国大アビジャン圏における職業訓練校機材整備計画準備調査(QCBS-ランプサム型)	無償資金協力部業務第四課	閣議請議時期のご想定をご教示いただけますでしょうか。	閣議請議時期は、2027年7月を想定しております。	2026年6月1日
2026年6月24日	26a00331000000	パキスタン国大学発スタートアップ・エコシステム促進にかかる情報収集・確認調査	南アジア部南アジア第二課	AI産業の専門性はどの程度重視されていますか	第一にはスタートアップ・エコシステム振興に係る専門性を重視し、その次にAI産業に関する専門性を重視します。本調査では、AI分野の研究開発・イノベーション創出を実践するパキスタン国内の大学を対象に調査を行っていただくことを想定していることから、成果品取りまとめに必要な情報収集や課題分析を行うために、大学の研究者と議論できるレベルの専門性を有することが望ましいです。	2026//6/16
2026年6月24日	26a00364000000	ウズベキスタン国保健財政・医療保障制度に係る情報収集・確認調査(一般競争入札(総合評価落札方式))	人間開発部保健第二グループ	業務内容の【目的】に「現地ニーズに応じたセミナー」とあり、こちらは現地において実施するものと理解しておりますが、対象者の範囲はどのような想定でしょうか。	保健省、経済財務省、健康保険基金等の関係者を主な対象に現地でセミナーを開催することを想定しています。	2026//6/16

公示予定日	調達管理番号	案件名	担当部・課	質問内容	回答	回答日
2026年7月1日	26a00324000000	中南米地域を中心とした南南・三角協力及び知識共創型協力・サーキュラー協力に係る情報収集・確認調査	中南米部中米・カリブ課	対象とする地域・国について、優先的に深掘りを期待される地域はありますか。たとえば中南米、アフリカ、ポルトガル語圏・スペイン語圏など、重点の置き方があれば教えてください。	回答準備中です。	2026年6月10日
2026年7月1日	26a00324000000	中南米地域を中心とした南南・三角協力及び知識共創型協力・サーキュラー協力に係る情報収集・確認調査	中南米部中米・カリブ課	先行実践の分析対象として、参照価値が高いと考えている国・機関はありますか。例えばブラジル、メキシコ、UNOSSC、CEOD、UNDP、EU等の中で優先順位があれば教えてください。	回答準備中です。	2026年6月10日
2026年7月1日	26a00324000000	中南米地域を中心とした南南・三角協力及び知識共創型協力・サーキュラー協力に係る情報収集・確認調査	中南米部中米・カリブ課	JI CA既存実践の再整理にあたり、特に参照を期待される案件群や分野はありますか。	回答準備中です。	2026年6月10日
2026年7月1日	26a00361000000	アフリカ地域農業政策アドバイザー	経済開発部農業・農村開発第二グループ	想定されているOP機関の部局と、直接政策的助言をする担当官の役職を教えてください。	公示資料をご確認ください。	2026//6/16
2026年7月1日	26a00361000000	アフリカ地域農業政策アドバイザー	経済開発部農業・農村開発第二グループ	広域協力を想定されていると思いますが、対象はセネガルとモーリタニアのみとの理解でよろしいでしょうか？セネガル事務所が管轄している上記他5か国においても、政策提言が求められていますでしょうか？	セネガル・モーリタニアに加えてギニア、ガンビアを現地活動国に含める想定です。詳しくは公示資料をご確認ください。	2026//6/16
2026年7月1日	26a00361000000	アフリカ地域農業政策アドバイザー	経済開発部農業・農村開発第二グループ	本業務に関連する重要なマイルストーン（国際会議や政治イベントなど）や想定する成果物（新規案件要請書案など）があれば教えてください。	公示資料をご確認ください。	2026//6/16
2026年7月1日	26a00361000000	アフリカ地域農業政策アドバイザー	経済開発部農業・農村開発第二グループ	「個別専門家事業」と記載されておりますが、1名の配置を想定されていますか？	業務実施型契約を想定しています。	2026//6/16
2026年7月1日	26a00361000000	アフリカ地域農業政策アドバイザー	経済開発部農業・農村開発第二グループ	約2年間で現地12Mとありますが、渡航回数や1渡航での滞在期間、また必要な時期などの想定を教えてくださいませんか？	公示資料をご確認ください。	2026//6/16
2026年7月1日	26a00361000000	アフリカ地域農業政策アドバイザー	経済開発部農業・農村開発第二グループ	語学の評価は何語を対象とされますでしょうか？	英語またはフランス語とする予定です。	2026//6/16
2026年7月1日	26a00361000000	アフリカ地域農業政策アドバイザー	経済開発部農業・農村開発第二グループ	業務管理グループ（若手加点）は対象でしょうか？	対象とする予定です。	2026年6月16日
2026年7月1日	26a00361000000	アフリカ地域農業政策アドバイザー	経済開発部農業・農村開発第二グループ	稲作広域協力推進にかかる本アドバイザー業務とCARD事務局との関連性はどのようなものでしょうか。SHEPの広域展開推進にかかる「小規模農家能力強化プロジェクトフェーズ2」との関連性はどのようなものでしょうか。	本案件ではCARD事務局のみではカバーできない各国における稲作協力の具体的な検討を行っていただくことを想定しています。詳しくは公示資料に記載しますのでご確認ください。なお、一部の対象国ではCARD事務局が主体的に実施するNRDSの策定・更新プロセスを後方支援することも想定しています。SHEPについてはセネガルは対象外となりますが、モーリタニア・一部の周辺国に関して現地でのSHEP活動推進のための検討・研修の実施などを業務に含める想定です。	2026年6月9日
2026年7月1日	26a00384000000	アフリカ地域農村ラストマイル改善に係る企業共創（PSE）推進のための情報収集・確認調査（一般競争入札（総合評価落札方式））-ランブサム型	アフリカ部 アフリカ第三課	本業務で想定されている「ラストマイル」について、UNDPが定義している「開発ニーズが最も大きい一方で資源が最も不足している、十分な支援やサービスを受けられていない人々、地域、小規模事業者層を含む概念」という理解で良いか？物理的なアクセスに加え情報・技術・金融アクセス等のソフト面も対象としている、という理解で良いか？	本事業では、物理的なアクセスに加えて物流サービスの欠如によりサービスが十分に届いている地域と比較して経済活動が活発ではない地域をラストマイル地域としており、UNDPの定義と概ね整合しております。そのため、ソフト面を対象にしているというご理解で問題ございません。	2026年6月15日
2026年7月1日	26a00384000000	アフリカ地域農村ラストマイル改善に係る企業共創（PSE）推進のための情報収集・確認調査（一般競争入札（総合評価落札方式））-ランブサム型	アフリカ部 アフリカ第三課	調査対象地域について、具体的に想定している国・地域はあるか？	ザンビアを中心として、南アフリカ、マラウイ、ジンバブエを対象国として想定しています。対象地域の詳細は入札仕様書をご確認ください。	2026年6月15日
2026年7月1日	26a00384000000	アフリカ地域農村ラストマイル改善に係る企業共創（PSE）推進のための情報収集・確認調査（一般競争入札（総合評価落札方式））-ランブサム型	アフリカ部 アフリカ第三課	MOREDeP、CCBSI、民間連携事業、海外投融資関連事業等の既存JI CA事業との連携をどの程度重視しているか？	既存のJI CA事業との連携可能性も検討頂くことを期待していますが、必ずしもこちらに縛られず新規事業アイデアの創出を期待しております。	2026年6月15日
2026年7月1日	26a00384000000	アフリカ地域農村ラストマイル改善に係る企業共創（PSE）推進のための情報収集・確認調査（一般競争入札（総合評価落札方式））-ランブサム型	アフリカ部 アフリカ第三課	官民連携によるパイロット事業の実証について、 ・念頭においているパイロット数や分野はあるのか？ ・「実証」はどの水準までを想定しているか？ ・日本企業が保有する製品・技術・サービスの活用を前提としている理解で良いか？	・パイロット数は2社を想定しており、分野は農業分野を念頭においております。 ・実証はラストマイル課題及び顧客の明確化、現地の受容性確認、小規模のオペレーション実行、パートナーの整理等を想定しておりますが、最終的な水準は受注者とも相談の上、決定予定です。 ・日本企業が保有する製品・技術・サービスの活用を前提としているというご理解で問題ございません。	2026年6月15日
2026年7月1日	26a00384000000	アフリカ地域農村ラストマイル改善に係る企業共創（PSE）推進のための情報収集・確認調査（一般競争入札（総合評価落札方式））-ランブサム型	アフリカ部 アフリカ第三課	特に重点を置く農産品・バリューチェーンは想定されているか？畜産や養殖も含めて想定しているのか？	畜産も含めて幅広く農産品を想定しております。他方で、対象国によっては具体的な農産品を提示しているものもありますが、詳しくは公示資料をご確認頂けますと幸いです。	2026年6月15日

公示予定日	調達管理番号	案件名	担当部・課	質問内容	回答	回答日
2026年7月1日	26a00384000000	アフリカ地域農村ラストマイル改善に係る企業共創（PSE）推進のための情報収集・確認調査（一般競争入札（総合評価落札方式））-ランブサム型	アフリカ部 アフリカ第三課	本業務の成果として、ラストマイル課題の整理やパイロット結果の取りまとめに加え、技術協力、JICA Biz、海外投融資、他ドナーとの連携等、後続事業の形成に向けた具体的な方向性を提示することが期待されている理解でよいのか？	資金協力、技術協力、JICA Biz、海外投融資、他ドナーとの連携等も含めて、今後の案件形成に向けた具体的な方向性を提示頂くことを期待しており、ご理解の通りとなります。	2026年6月15日
2026年7月1日	26a00393000000	シエラレオネ国全国給水改善対策	地球環境部水資源グループ	技術協力個別案件と記載されているが、通常の業務実施契約における短期専門家派遣との違いはあるのでしょうか。	違いはありません。	2026年6月15日
2026年7月1日	26a00393000000	シエラレオネ国全国給水改善対策	地球環境部水資源グループ	履行期間（予定）2026年9月2日～2027年2月19日の間、現地渡航期間の想定はございますでしょうか？	2026年9月2日～2027年2月19日の間に最大2渡航（延べ4回）を想定しています。	2026年6月15日
2026年7月1日	26a00393000000	シエラレオネ国全国給水改善対策	地球環境部水資源グループ	保護された給水施設の未普及、運営維持管理体制の未整備といった、課題に対し、地方給水改善計画の策定及び、技術協力、資金協力等の案件形成を見据えた情報収集を行う必要があると理解しております。そのため、人力ポンプ施設、ソーラーポンプ、管路給水施設等の技術的知見を有する施設技術者、水需要量算定、給水マスタープラン策定の知見を有する給水計画技術者、給水施設整備に関連するアクター間の権限の不明瞭や重複を把握し、予算措置を含めた行政事務の整理並びに、水委員会等による施設所有・運営の制度化等を支援案を検討する法制度担当者等の人員が必要と考えております。貴機構で、想定される人員の要件につきまして、ご教示頂けますでしょうか？	プレ公示に記載のとおり、専門分野としては、地方給水（地下水開発）及び管路給水サービスに関する業務を想定しています。約9.4ヶ月のなかで期待する成果はプレ公示【業務内容】に記載のとおりです。	2026年6月15日
2026年7月1日	26a00393000000	シエラレオネ国全国給水改善対策	地球環境部水資源グループ	地方分権化推進の過程での、地方自治体の給水事業に係る財源及び技術両面での権限移譲の未達が、施設整備並びに施設の稼働率の低さの要因ともなっていると考えられます。将来の協力において、地方自治体の能力向上が重要と考えますが、地方給水の管轄省である水資源省（MWR）、給水サービス提供を管轄する電力・給水規制委員会（EWRG）、給水事業の実施ならびに地方自治体への技術支援を担当するシエラレオネ水道会社（SALWACO）の他、地方自治体の管轄省である地方自治・地方開発局（MLGFD）を本件業務のカウンターパートとするご予定はございますか？	本案件は水資源・衛生省からの要請を受け、採択された案件となっており、本案件におけるカウンターパートは水資源・衛生省となり、現時点で自治・地方開発省（MLGFD）をカウンターパートとすることは想定していません。但し、水資源・衛生省との協議をふまえ、ヒアリング先等として、自治・地方開発省が追加される可能性は考えられます。	2026年6月15日
2026年7月1日	26a00393000000	シエラレオネ国全国給水改善対策	地球環境部水資源グループ	本件業務は、過去の貴機構プロジェクトとの関連はございますでしょうか？案件形成の経緯について、ご教示頂けますでしょうか？	過去のJICAによる水衛生セクターの成果は踏まえますが、本案件の活動内容が、過去のプロジェクトと直接関連するものではありません。JICAシエラレオネ支所と現地政府との開発課題の協議や協力ニーズの確認のなから案件が要請されたものとなります。	2026年6月15日
2026年7月1日	26a00393000000	シエラレオネ国全国給水改善対策	地球環境部水資源グループ	本件事業において、パイロット工事や機材調達等は予定されますでしょうか？	本案件ではパイロット工事や機材調達は想定していません。	2026年6月15日
2026年7月1日	26a00393000000	シエラレオネ国全国給水改善対策	地球環境部水資源グループ	地方自治体の能力強化においては、特に中央と地方のIT格差の解消を、ドローン等のDX技術や、施設調査や計画策定へのAIによるローコードプログラミング等の導入により図る必要があると考えます。このような、IT技術導入のための検討のために、本件業務でリソースを投入することは予定されておりますでしょうか？	本案件の協力期間は2026年9月～2027年2月と限られた期間であること、また、本案件へ措置する予算規模から、IT技術導入に特化したリソースの投入は想定しておりません。ただし、プレ公示に記載した専門分野の専門家の担当分野において、必要に応じてDX活用を検討いただくことは歓迎します。	2026年6月15日
2026年7月8日	26a00184000000	全世界2026年度案件別外部事後評価パッケージⅡ-3（ギニア、マダガスカル、ブルキナファソ、セネガル）（QCBS-ランブサム型）	評価部事業評価第一課	現地渡航を想定されている場合、社の安全管理上の理由から、業務従事者は現地渡航せず、現地調査補助員を活用して現地調査を行う提案をした場合、現地渡航を前提とした提案と比較してマイナスに評価されることはありますか？	外部事後評価は、特記仕様書で机上調査（現地渡航なし）とした場合を除き、1回以上の現地調査としていますが、成果品の質が確保されることがプロポーザルの提案で確認できた場合は、渡航回数のみでマイナスの評価は行いません。	2026年4月15日
2026年7月8日	26a00321000000	全世界（広域）医療サービスの質向上アドバイザー（東ティモール、フィジー）	人間開発部保健第二グループ	東ティモール、フィジー、およびキリバスそれぞれで、個別にR/Dを締結しているのでしょうか。	技術協力個別案件（個別専門家）であり、R/D締結は行っておりません。東ティモール、フィジーからそれぞれ要請が出され、実施に至るものです。	2026年6月3日
2026年7月15日	26a00325000000	全世界2026年度案件別外部事後評価パッケージⅡ-5（セネガル、ブルキナファソ、トーゴ）（一般競争入札（総合評価落札方式-ランブサム型））	評価部事業評価第一課	4/23に実施いただいた外部事後評価の説明会では、本パッケージには「ニジェール：中学校教室建設計画」が含まれておりましたが、プレ公示には記載されておりませんでした。ニジェールの案件は本パッケージでは含まれないことになったとの理解でよろしいでしょうか。	治安上の問題から、今年度ニジェール案件は実施しないことといたしました。	2026年5月27日
2026年6月24日	26a00324000000	中南米地域を中心とした南南・三角協力及び知識共創型協力・サーキュラー協力に係る情報収集・確認調査	中南米部中米・カリブ課	現地調査では、政策担当当局へのヒアリングに加え、大学、研修機関、民間企業、国際機関現地事務所等も対象に含めることを想定されておりますでしょうか。	回答準備中です。	2026年6月10日
2026年6月24日	26a00324000000	中南米地域を中心とした南南・三角協力及び知識共創型協力・サーキュラー協力に係る情報収集・確認調査	中南米部中米・カリブ課	現地調査の目的は、既存事例の事実確認が中心なのか、それとも将来的な案件形成やネットワーク形成のための関係構築も一定程度期待されていらっしゃいますでしょうか	回答準備中です。	2026年6月10日
2026年6月24日	26a00324000000	中南米地域を中心とした南南・三角協力及び知識共創型協力・サーキュラー協力に係る情報収集・確認調査	中南米部中米・カリブ課	「国際発信」とは、主としてどの相手先を念頭に置かれておりますでしょうか。	回答準備中です。	2026年6月10日